

Xi///Plus/RXi クイック・リファレンス・ガイド

このガイドは、プリンタの日常的な操作について説明したものです。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

外観



U

電源スイッチ(**O**=オフ、**I**=オン)

コントロール・パネル

用紙アクセス用ドア

AC 電源コネクタ

© 2006 ZIH Corp. すべての製品名と製品番号は Zebra の商標であり、Zebra および Zebra ロゴは ZIH Corp. の登録商標です。すべての権利は保持されています。

3 -

1

2

3

4

コントロール・パネル

コントロール・パネル (図2)は、プリンタの動作状態を示し、基本的なプリンタ動作 を制御します。

	/○ ○ POWER	■ 2 ■3
4 5 	PAUSE	
6	CANCEL CALIBRATE	

図2コントロール・パネル

	プリンタの動作状態を示しま
	す。
/ER(電源)	プリンタの電源がオンになる
F .	と点灯します。
OR(エラー)	プリンタに注意を払う必要が
F .	ある場合に点滅します。
SE(一時停止)	プリンタが一時停止している
۲ ۲	場合に点灯します。
SE(一時停止)	このボタンを押すと、プリンタ
ン	の動作が開始または停止され
	ます。
A(データ)	プリンタがデータの受信中に
۲. ۲	なると速く点滅します。
	<pre>/ER(電源) ト OR(エラー) ト SE(一時停止) ト SE(一時停止) ン</pre>

プリンタのコンポーネント

図3に、プリンタの用紙コンパートメント内にあるコンポーネントを示します。どの オプションを取り付けたかによって、プリンタの外観は多少異なる場合があります。



図3プリンタのコンポーネント

1	印刷ヘッド・オープン・ レバー	5	リボン・サプライ・スピン ドル
2	剥離/切り取りバー	6	用紙サプライ・ハンガー
3	プラテン・ローラー	7	用紙サプライ・ガイド
4	リボン巻き取りスピンド		
	ル		

用紙のセット

注意・用紙やリボンをセットする際には、印刷ヘッドやその他のプリンタ部品に接触する 可能性のある宝飾品類はすべて外してください。

切り取りモード(図4)でロール用紙をセットするには、この項の説明に従って操作してください。折り畳み用紙をセットしたり、別の印字モードでロール用紙をセットしたりする方法については、『User Guide (ユーザー・ガイド)』を参照してください。



図4切り取りモードの用紙経路

切り取りモードでロール用紙をセットするには、次の手順を実行します。

- 1. 汚れたタグやラベル、接着剤やテープで固定されたタグやラベルをすべて取り除いて廃棄します。

2. 用紙サプライ・ガイドを引き出して降ろします。



3. 用紙のロールを用紙サプライ・ハンガーに配置します。ロールを一番奥まで押します。



4. 用紙サプライ・ガイドを持ち上げ、ロールの端に触れるまでスライドさせます。



5. 印刷ヘッド・オープン・レバー (1) を逆時計回りに回し、印刷ヘッド・アセンブ リを開きます。



す。

6. 外側の用紙ガイド(1)の底部にある蝶ネジ(この角度からは見えません)を緩めま

7. 外側の用紙ガイド(1)を完全に引き出します。



 プリンタに用紙ダンサー・アセンブリ(1)が装着されている場合には、用紙ダン サー・アセンブリのローラーの下に用紙を通します。すべてのプリンタにおいて、 用紙ガイド・ローラー(2)の下から上部用紙センサー(3)の下に用紙を通します。
 重要・用紙が確実にこれらの部品の下を通るようにしてください。用紙がこれらの上を通る場合、用紙でリボンセンサーが遮られ、誤って「リボンガ」アリマセン」というエラーが表示されます。



9. 印刷ヘッド・アセンブリ(1)の下を通り、スナップ・プレート(2)の下からプラテン・ローラー(3)の上を通過するまで用紙を前方向に押します。



- **10.** 内側の用紙ガイド (1) に用紙を揃えます。外側の用紙ガイド (2) をスライドさせ、 用紙の端に触れるまで動かします。

11. 外側の用紙ガイド (1)の底部にある蝶ネジ (この角度からは見えません)を締めます。



12. 印刷ヘッド・アセンブリ (1) を押し下げ、固定位置 (2) でロックされるまで印刷 ヘッド・オープン・レバーを時計回りに回します。



リボンの装着

注意・用紙やリボンをセットする際には、印刷ヘッドやその他のプリンタ部品に接触する 可能性のある宝飾品類はすべて外してください。

熱転写ラベルに使用するリボンを装着するには、この項の説明に従って操作してく ださい。ダイレクト・サーマル・ラベルの場合は、プリンタにリボンを装着しないで ください。リボン・ダンサー付きのプリンタでは、リボン経路がわずかに異なります (図 5)。

!

重要・印刷ヘッドの磨耗を防ぐため、用紙よりも広い幅のリボンを使用してください。リボンは、外側がコーティングされている必要があります(詳細については、 『ユーザー・ガイド』を参照してください)。

リボン・ダンサーなし

図5リボン経路

リボン・ダンサー付き



リボンを装着するには、次の手順を実行します。

1. リボン巻き取りスピンドルのノブの矢印(1)をリボン巻き取りスピンドルの溝(2) に合わせます。



2. リボン・サプライ・スピンドルの各セグメントを揃えます。



3. 先端部分を時計回りに引き出してリボンの向きを定めます。



リボンをリボン・サプライ・スピンドルにセットします。ロールを一番奥まで押します。



5. リボン引き出し部があると、リボンの装着と取り外しが容易になります。リボン の端部に紙などのリボン引き出し部が取り付けられているかどうかに応じて、次 のように操作してください。

条件	操作
あり	次の手順に進みます。
なし	a. 用紙 (ラベルとライナー)を長さ 150 ~ 305 mm (6 ~ 12 インチ) ほど 帯状にロールから切り取ります。
	b. この帯状の用紙からラベルを剥がします。
	 c. このラベル (1)を使用して、リボンの端 (2)を帯状の用紙 (3)に接続します。この帯状の用紙がリボンの引き出し部になります。 3 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4

6. 印刷ヘッド・オープン・レバーを逆時計回りに回し、印刷ヘッド・アセンブリを 開きます。



 プリンタにリボン・ダンサー・アセンブリが装着されているかどうかに応じて、 次のように操作します(リボン・ダンサーの場所については、9ページの図5を ご覧ください)。

リボン・ ダンサー の有無	操作
なし	用紙ダンサー・アセンブリ (1)の上からリボン・ガイド・ローラー (2)の上にリボンを通します。
あり	 a. リボン・ダンサーにリボンを通します。リボンは、上部ローラー (1)の下から下部ローラー(2)の上を通る必要があります。 b. リボン・ガイド・ローラー(3)の下にリボンを通します。

- 8. 印刷ヘッド・アセンブリ(1)の下を通り、スナップ・プレート(2)の上からプラテン・ローラー(3)の上を通過するまでリボン引き出し部を前方向に押します。

9. リボン引き出し部を上部リボン・ローラー (1)の上からリボン巻き取りスピンドル (2)の方向に通します。



10. リボン引き出し部と後に続くリボンをリボン巻き取りスピンドルに逆時計回りに 巻きつけます。



11. スピンドルを逆時計方向に何回か回してリボンを巻きつけ、たるみを取ります。



12. 印刷ヘッド・アセンブリ (1) を押し下げ、固定位置 (2) でロックされるまで印刷 ヘッド・オープン・レバーを時計回りに回します。



使用済みリボンの取り外し

リボンのロールを交換する場合には、必ず使用済みリボンをリボン巻き取りスピンド ルから取り外してください。

使用済みのリボンを取り外すには、次の手順を実行します。

- リボンの状態
 操作

 なし
 次の手順に進みます。

 あり
 リボン巻き取りスピンドルの前でリボンを切り離します。
- 1. リボンの残りの有無に応じて、次のように操作します。

2. リボン巻き取りスピンドルを押さえながら、リボン・リリース・ノブを止まるま で時計方向に回します。

リボン・リリース・バーが下がり、スピンドルによって押さえられていた使用済みリボンがゆるみます。



3. 使用済みリボンをリボン巻き取りスピンドルからスライドさせて取り出し、廃棄 します。


